

摂津市をモデル地区とした『STOP MI キャンペーン』の実施について

【経緯等】

- ◇ 一般社団法人日本循環器学会（以下「学会」という。）によると、心筋梗塞（MI）は、発症すれば40%は死に至る病気であるが、前兆の時点で治療すれば発症を予防できるものとされています。
- ◇ 現在、学会では、心筋梗塞の撲滅を目指し、心筋梗塞の前兆があれば、循環器専門医への受診推奨（STOP MI キャンペーン）をHP等で展開しており、「健都」への移転を予定している国立研究開発法人国立循環器病研究センター（以下「国循」という。）は、学会が展開している「STOP MI キャンペーン」を推奨しています。
- ◇ また、摂津市と国循は、平成27年4月に「相互の連携・協力に関する基本協定書」を締結し、連携項目の一つとして、「循環器病予防・制圧モデルへの取組に関すること」があります。摂津市民の心筋梗塞による標準化死亡比（SMR）は、大阪府内で2番目に高く、早急な取組みが必要であり、こうした状況において、摂津市医師会等の協力のもと、**摂津市を「STOP MI キャンペーン」のモデル地区**として展開し、心筋梗塞の標準化死亡比（SMR）の値の改善を目指します。また、この取組みを全国に発信し、STOP MI キャンペーンが全国に広がることを目指します。

※MI・・・心筋梗塞（Myocardial Infarction（マイカードィアル・インファクジョン））

※標準化死亡比（SMR）・・・基準死亡率を対象地域にあてはめた場合に計算により求められる死亡数（理論値）と実際の死亡数（実測値）を比較したもの。

（参考）摂津市の状況

地域	市町村	1998-2002			2003-2007			2008-2012		
		SMR	実測死亡数	死亡期待数	SMR	実測死亡数	死亡期待数	SMR	実測死亡数	死亡期待数
豊能	豊中市	0.68	377	555.7	0.56	295	524.7	0.57	267	466.2
	池田市	0.86	133	155.3	0.63	92	146.3	0.7	92	130.8
	吹田市	1.45	653	448.9	0.79	339	431.2	0.49	192	388.5
	箕面市	1.1	197	178.4	1.03	177	172.3	0.64	100	155.5
	豊能町	0.57	22	38.4	0.81	30	36.9	0.77	25	32.4
	能勢町	0.77	21	27.4	1.03	25	24.3	1.01	20	19.8
三島	高槻市	0.66	339	513	0.63	310	493.6	0.63	274	438.3
	茨木市	1.29	436	337.5	1.11	361	323.9	1.36	402	294.8
	摂津市	1.29	134	103.8	1.59	155	97.5	2.43	210	86.3
	島本町	0.73	30	40.9	0.46	18	39.1	0.4	14	34.7

※2008-2012の摂津市のSMR(2.43)は、大阪府内で2番目に高い。

【キャンペーン開始時期】

平成29年4月～ ※期限は設けず、継続的に啓発を行います。

「摂津市 STOP MI キャンペーン ～心筋梗塞（MI）から大切な命を守ろう～」



～心筋梗塞の前兆～

- ☆胸部の痛み、圧迫感、絞扼感
- ☆胸やけに似た違和感
- ☆腕・肩・歯・あごの痛み
- ☆持続は数分以上（瞬間的な痛みは否定的）
- ☆労作による誘発（体位による誘発は否定的）
- ☆今までなかった症状を繰り返す

▶ プロモーション映像の放映（3分26秒）

特定健診やがん検診会場（保健センター）等で「STOP MI プロモーション映像」を放映。

▶ ポスター・チラシの掲示

市役所、保健センター、公民館、市内医療機関・薬局等にポスターの掲示、チラシの配布

▶ 市役所ホームページに掲載

日本循環器学会のホームページにリンク

▶ 広報紙等による啓発

「広報せつつ」や「地域福祉通信」等にキャンペーン内容を掲載

▶ 市民健康教室等における啓発

市民健康教室や市民健康まつり等において、発症予防や前兆について啓発

▶ 医療関連団体との連携

